

{ GROOMING }

グルーミング 文:加藤智一

メディカルケア 城西クリニックの 発毛治療

処方薬の内服・外用で、
発毛を実感する

GO世代から気になり始める問題が「薄毛」。正確にはAGA（男性型脱毛症）と呼ばれる脱毛症だ。そんな薄毛に対処する髪型治療専門クリニックのなかでも患者数が多いのが西新宿にある「城西クリニック」。国内初の経口型育毛剤「プロペシア」の内服と、発毛薬のミノキシジルを外用する組み合わせで、発毛治療を行う。「早い人は治療開始から、3~4カ月、多くは6カ月ほどで発毛実感を得ている患者が多い」とは小林一広院長。抜け毛が減り、地肌の透け感が目立たなくなった、という報告も多いという。すでに薄毛になっている人に提案したい治療法だ。



22-2 新宿サンエービル 14F ☎03-5325-9831 完全予約制 夜間・火曜 治療にかかる費用は、約3万円（30日分の薬代2.5万）/1カ月が目安。

トピック
米FDAが認めた家庭用
レーザー育毛器「ヘアーマックス」

ヘッドマッサージ 頭皮を揉み込む 発毛マッサージ

毛が生えてくる
健康的な頭皮を育む

「頭を使うので、頭皮が硬い」という人を受けてほしいのが頭皮マッサージ。癒しを目的としたヘッドスパではなく、頭皮を揉みほぐすマッサージを受けたほうが育毛を期待できる。効果を実感するためには週イチで通いたいので、コスパを考えると美容院で受ける施術がおすすめ。打ち合わせの合間に駆け込んで、施術を受けられる気軽さもある。美容院「ジャン・クロード・ピギン」の施術は、モロッコ産粘土を使った独自ヘアケアの使用で、「頭皮のコリがほぐれる」「視界もクリアになった」と評判。しかも1回6000円というプライス設定も魅力！



HAIRMAX®
The science of hair growth.

2001年に全米で発売されて以来、世界中で売れている家庭用レーザー育毛器「ヘアーマックス」。この手のマシンは市場に溢れているが、他社との大きな違いは、日本の厚生労働省にある。米FDAから2007年に発毛・育毛効果で認可を受けていること。同じく承認されている発毛薬、ミノキシジルとプロペシアに続く、「第3の発毛アイテム」として大ヒットしている。

秋からはじめる「頭皮対策」 360°からの全方位ケアを!

髪色の色素が薄い白人と違い、黒毛のアジア人にとって、薄毛は「見た目年齢」を左右するほど重要な要素。抜け毛を防ぐためにも、いまから全方位の頭皮ケアに取り組もう!

ホームケア プロ仕様の 発毛プロダクト

男性専用のサロンケアで、
頭皮・毛髪を本格的にケア

毎日使うシャンプーこそ、高品質・高機能なブランドを選びたい。その代表格は1964年にパリで誕生して以来、世界中の高級ヘアサロンで採用されているブランド、ケラスターゼ。去年、ブランド初の男性用シリーズが発売され、抜け毛はもちろん、頭皮の皮脂やニオイ、フケなど、男性特有の悩みにアプローチする本格派だ。当然、ドラッグストアで発売されているヘアケアよりも高価格だが、その価格以上の機能性を発揮することを考えれば安い。みんなで使う家族用ではなく、自分専用ヘアケアを使うことで、頭皮の育毛環境を整えたい。



左から・男性特有の頭皮ケアに働きかけるシャンプー、HO パン キャピタル フォルス エナジー 250ml ¥2,100。保湿をしながら頭皮と毛髪をケア。頭皮のニオイや皮脂も予防するヘアミストトリートメント、HO ソワン キャピタル フォルス1 125ml ¥2,625（ケラスターゼ ☎03-6911-8333）

GC



最上位モデルのこちらは、8分間の照射を週3回行う。ミノキシジルを使用すると、効果アップ。ヘアーマックス プロフェッショナル12 ¥68,000（アイリード/カスターゼセンター ☎052-875-8660）